

【演習ガイダンス】

サービス管理責任者・ 児童発達支援管理責任者 更新研修（2日目）

令和5年度 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修会
演習テキストより引用

講義・演習での獲得目標

- ①事例検討の目的、方法、効果等について、講義により理解する。また、事例検討会の実施がチームアプローチの強化や人材育成にも効果を有することを理解する。
- ②受講者が持ち寄った事例検討のもとに、事例検討会をおこなうことで、事例検討会の進め方を習得する。

サビ児管更新研修の演習スケジュール

- 9:55～10:00 オリエンテーション
- 10:00～11:00 サービス管理責任者としてのスーパービジョン
- 11:00～11:10 休憩
- 11:10～12:10 演習 事例検討のスーパービジョン1
- 12:10～13:10 昼食休憩
- 13:10～13:25 演習 事例検討のスーパービジョン2
- 13:25～13:35 休憩
- 13:35～15:35 演習 サービス提供職員等へのスーパービジョン
- 15:35～15:45 休憩
- 15:45～16:45 演習 研修まとめ
- 16:45～16:55 修了式

演習準備10:00~11:00

①サービス管理責任者としてのスーパービジョン
を視聴しての感想。

目安3~4分×6人≒24分

それぞれ全体進行の合図で始めます

休憩

11:00~11:10

『事例検討のスーパービジョン』

参考出典：「ストレングスモデルに基づく障害者ケアマネジメント」
小澤温著 中央法規出版
「PCAGIP入門」 村山正治・中田行重著 創元社
「恐れのない組織」エイミー・C・エドモンドソン

令和5年度 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 指導者養成研修会
菊本圭一氏 講義資料「事例検討のスーパービジョン」

はじめに

スーパービジョンと事例検討とは異なるもの

用語整理（菊本氏私見）

<事例検討>

利用者に焦点をあてた討議や対話。具体的に生じている問題を解決することや、利用者に即した理解を進めたり、援助方法を拡充するために検討していくことを目的とする。検討の中で、支援者自身の気づきや理解を深めていくなど、スーパービジョンの要素があらわれることもある。

<スーパービジョン>

スーパーバイザー（事例提出者）に焦点をあてた討議や対話。バイザーの関心、判断、助言を通じてバイザーが気づき、行動変容が促されることを目的とする。バイザーの気づき、行動変容により、最終的には利用者との関係性に変化が生じ、利用者の行動変容につながることを求める。

グランドルール

発言の保障（心理的安全性）

- ① 端的に発言する（最長30秒！）
- ② 積極的に参加し、たくさん発言し、笑いましょう
- ③ 否定的な発言はしない。受容的な雰囲気醸成する
- ④ 求められたゴール・課題に向けて発言する。
（自分の興味・関心で発言するのではない！）
- ⑤ 多様な意見が出るような場につとめる。
（自分ばかりが発言しないよう留意する。）
- ⑥ 事例提供者が元気になるが重要。「出してよかった」
- ⑦ 時間を守る（ファシリテータが時間管理します）
- ⑧ 「発言の保障」心理的安全性が学習とイノベーション・成長をもたらす
<エイミー・C・エドモンドソン>

事例検討時に大切にしたい視点①

- ・人は常に問題を抱えながら生きている。
- ・「問題」と「課題」をしっかりと理解し、使い分ける。
- ・障害や病気でレッテルを貼ったり、平均的な像を作っていたり、個人の特性を否定し、グループ化している物差しを壊す。
- ・支援の実戦場面における、人の個別性を保障する。
- ・「魔法はご本人の中にある」チャールズ・ラップ
(答えは本人が持っている)

事例検討時に大切にしたい視点②

- ・他機関や専門職間の情報共有をすることで、アセスメントの精度を上げている。
- ・出席者相互の励まし合いがあり、業務のストレスを低減している。
- ・出席者の人材育成につながるよう、ストレングスや新たな視点の獲得や活用が具体的に行われている。
- ・利用者理解の視点を広げ、関係性を強固にしている。
- ・インフォーマル資源を活用できる柔軟なアイディアが出せるようにしている。

事例検討時に大切にしたい視点③

- ・当事者を被告にしない。
- ・当事者を変えることを目的にしない。
- ・当事者の困りごとの解決のお手伝いをする。
- ・意見に良い悪いはない。だけど、自分の意見を押し付けない。
- ・楽しさを大事にする。

<PCAGIP 出典 東ふくおか当事者研究会>

多様な価値観を支えるためのチーム作り

- ・サビ見管（個人）だけでのレベルでは、解決できない問題を抱えている人への支援体制作り。
- ・利用者の問題の本質をきちんと共有し、しっかりと機能するチームを作る。
- ・チームを柔軟に組んで（ケアマネジメント）、問題の発見から解決までを追いかけたり、チームでの議論を通じて創造（社会資源を柔軟に活用）を行ったりと、チームによる業務の推進の比重がますます高まっている。
- ・チーム力が高く機能していれば、ケアマネジメントの効果は高まる。反対にチームに問題があればケアマネジメントの質は下がる。
- ・個人の能力で一時的に成果を上げることは可能だが、長期的な視点で見れば、チーム力の向上がケアマネジメントの質を高める基本となる。

事例共有と事例検討を 本来の業務に位置付けることの効果

- ・ 支援の幅や深さが広がり、サービスの質的向上が図れる。
- ・ 定期的に行なうことで、日常的な個別支援・地域づくりのための連携の場となる。
- ・ 繰り返し行うことで、スーパービジョンの効果が支援者から利用者へと波及したことを確認できる。
- ・ 支援者による抱え込みや、支援者が「楽」になるための支援者支援の場となる。
- ・ 事例検討を通じた、人材育成に効果が高い。
- ・ （自立支援）協議会で、その体制やシステムをフォローし地域に責任を持つ。
- ・ 実践がとても重要で、研修屋の養成ではない。
- ・ 我流からの卒業へつながる取り組み。

演習準備 11:40~12:10 事例検討のスーパービジョン1

①事例検討会報告様式をグループ内で発表

11:40~12:00(20分)目安2~3分×6人≒18分

※報告の際は個人情報の取扱いに注意し、匿名性に配慮した表現で報告をお願いいたします。

②検討する事例の選定(10分)

昼食休憩

12:10~13:10

演習 13:10~13:25

事例検討のスーパービジョン2

①事例検討

- 1、事例紹介
- 2、質問
- 3、ストレングスの質問
- 4、今後の方向性確認
- 5、参加者の感想（ひとり1分程度）

事例検討のあるべき姿、活かし方（参考）

【研修・実務場面共通のポイント】

- ① 何のためのケース検討（会議）か、事例提出者が検討してもらいたいポイントはなにか、目的を明確にする。
- ② 限られた時間の中で検討（進行）される。
- ③ 意見交換が双方向であり、さらに多方向に行なわれている。
- ④ ベテランや新人など、経験にかかわらず発言できる。
- ⑤ 違った意見がでて、お互いに尊重する。（対立を深めない）
- ⑥ 活発で楽しく、終わったあとにやる気が出るような雰囲気作り。

【実務場面でのポイント】

- ⑦ 検討（会議）の参加者全員が決定事項に責任をもち、担当者のみの責任にしない。
- ⑧ 決まったことが全員で実行される。

休憩

13:55~14:05

『サービス提供職員等へのスーパービジョン』

～サービス管理責任者としてのスーパービジョン～

令和6年度 サービス管理責任者等研修(更新研修)
若林功氏(国際医療福祉大学、(元)常磐大学)

スーパービジョンの目的・意義

- ・ 目的

スタッフの養成・専門性の向上
組織の機能の維持・向上

- ・ 意義

困難感の軽減、働きやすさの向上
仕事のやりがい、満足感の向上
燃え尽き症候群の予防

かかわり行動

- ・面接などの基本。
非言語的コミュニケーションも多く含まれる。

座る際の両者の距離・角度

姿勢

視線、表情

相槌（有無、ペース、声のトーンなど）

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<個人ワーク> ～関口さんへのスーパービジョン～

- ①事例の確認(5分)
- ②課題1(5分)
- ③課題2 step1～step5(15分)

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<グループワーク> ～関口さんへのスーパービジョン～

- ①課題1(5分)
- ②課題2 step1～step5(15分)

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<ロールプレイ> ～関口さんへのスーパービジョン～

- ①配役を決める(2分)
- ②ロールプレイ(5分)
- ③観察者による講評(5分)

休憩

15:10~15:20

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<個人ワーク> ～山口さんへのスーパービジョン～

①課題1(5分)

②課題2 step1～step5(15分)

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<グループワーク> ～山口さんへのスーパービジョン～

①課題1(5分)

②課題2 step1～step5(15分)

演習 14:10～16:10 サービス提供職員等へのスーパービジョン

<ロールプレイ>
～山口さんへのスーパービジョン～

- ①配役を決める(2分)
- ②ロールプレイ(5分)
- ③観察者による講評(5分)

研修まとめ